

みんなの

ヒミツ基地



まちづくりアイデア募集

テーマ「みんなのヒミツ基地」

松山市では、今年、二つの都市空間が生まれ変わります。道後温泉別館・飛鳥乃湯泉建設事業では中庭と街路の一体的な空間が、花園町通りの道路空間再配分事業では街路自体が広場的な空間として誕生します。これらの施設の計画・設計監理を支援してきた松山アーバンデザインセンター（UDCM）では、新しくできる広場や街路の賑わい空間づくりと、今後のまちづくりの対話促進をはかるための「みんなのヒミツ基地」を製作し、実際に現地で運営したいと考えています。

「みんなのヒミツ基地」は、幅広い世代が心地よく集い、賑わいを生み出し、地域の新たな魅力を引き出すような、動くまちづくり拠点です。飲食や物販といった屋台のような機能のほか、地域の課題を解決し、空間の価値を高めるような、“ヒミツ”（＝今まで誰も思いつかなかったような）のアイデアを盛り込んだ移動式の基地を考えてください。

優秀なアイデア提案者には、本人が希望する場合、実際に現地で「みんなのヒミツ基地」を運営してもらうことも考えています。

応募締切：10月8日（日）

※松山市在住の方は、どなたでも応募できます。

審査員長：羽藤 英二（都市プランナー | 東京大学）

審査員：寺尾 保仁（(公社)愛媛県建築士会会長）

新山 富左衛門（道後温泉コンソーシアム代表者）

泉谷 昇（花園まちづくりプロジェクト協議会理事長） ほか

松波 雄大（道後オンセナート 2014・道後アート 2015/2016 地元統括責任者） ほか

“ヒミツ”の
アイデアを盛り込んだ
移動式の基地を
提案してください。

提案内容

「みんなのヒミツ基地」の活用アイデアを募集します。飲食店や雑貨店といった屋台のような利用のほか、まちを元気にする活用方法を自由に考えてください。まちにあったらいいな、こんな風に使ってみたいな、というようなサービス・使い方など、まちに賑わいをもたらす提案をお待ちしています。また、将来的には協賛予定企業の提供する最新のロボット技術を取り入れることも検討していますので、その具体的な活用（まちづくりに資するデータの収集や、今までにない接客・案内など）についてご提案いただくことも歓迎します。

応募締切

10月8日（当日必着）

応募料

無料

応募資格

松山市在住の個人またはグループ

提出物

道後温泉別館・飛鳥乃湯泉あるいは花園町通りのどちらからを選択の上、下記書類を作成してください。応募点数に制限はありません。

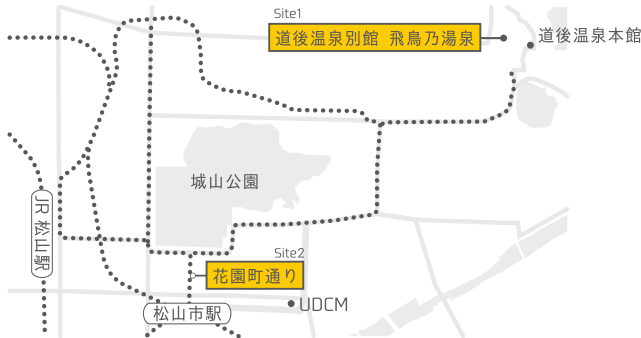
1. 応募用紙

・A4 サイズの紙1枚に、「みんなのヒミツ基地」の活用アイデアを自由に表現してください。

書類は下記ホームページよりダウンロードして記入してください。

UDCM HP <http://udcm.jp>

※応募作品は返却いたしません。



提出先・お問合せ先

【提出先】

松山アーバンデザインセンター（UDCM）
〒790-0012 愛媛県松山市湊町3丁目7番地12
持参または郵送により提出してください。

【お問合せ先】

UDCM に、電話またはメールにてお問い合わせください（担当：小野）。
Tel. 089-968-2921
E-mail. udcm.matsuyama@gmail.com

選考方法

【一次選考】

書類審査を行います。審査結果は10月14日までに電話またはメールにてご連絡します。

【最終選考】

一次選考通過者による公開プレゼンテーションを10月29日に行います。

審査員長：羽藤英二（都市プランナー | 東京大学）

審査員：松山市長

寺尾保仁（(公社)愛媛県建築士会会長）

新山富左衛門（道後温泉コンソーシアム代表者）

泉谷昇（花園まちづくりプロジェクト協議会理事長）

松波雄大（道後オンセナート2014・道後アート2015/2016

地元統括責任者）

UDCM スタッフ

（※予定）

スケジュール

- ・ 応募開始（2017年8月中旬）
- ・ 応募締切（10月8日）
- ・ 一次選考（10月中旬）
- ・ 最終選考（10月29日）

賞

アイデア優秀賞

※本人が希望する場合、「みんなのヒミツ基地」を実際に運営してもらうことも考えています。

夏のまちづくりワークショップ2017

夏のまちづくりワークショップ2017は、動くまちづくり拠点を設計・製作する若手デザイナーを全国から募集する「『移動する建築』都市設計コンペ」と、その活用アイデア提案を松山市民から募集する「『みんなのヒミツ基地』まちづくりアイデア募集」を同時開催し、下図に示す関係者の力を総結集して考案、製作し、実際に現地で運営を行うものです。

